

ジュビロ磐田 小川大貴・山田大記両選手と 小児病棟の子どもたちが クリスマスに交流します

聖隷浜松病院スポーツ整形外科（船越雄誠部長）は、1994年よりジュビロ磐田とサポート契約（チーフチームドクター）を結んでいます。そのご縁で、静岡県出身の小川大貴選手、浜松市出身の山田大記選手から、今年も小児病棟の子どもたちを励ましたいとお話をいただきました。

今回も病棟での対面はかなわないものの、オンライン会議システムを介して、クリスマス会の場で、お子さんたちと交流いただくことになりました。

当日はデイルームに集まり、職員によるハンドベルの演奏やパネルシアターを楽しみます。会の最後に職員扮するサンタとトナカイが登場、小川・山田選手が用意してくださったプレゼントと病棟スタッフからのプレゼントを手渡すことになっています。その際には、両選手からタブレット越しでお子さん一人ひとりに声をかけていただけるとのことです。

日時：2021年12月25日（土） 10時～



※写真は昨年の様子



貴社にて紹介いただけますと幸いに存じます。

現在、病棟へお入りいただけないため、取り上げていただけるようでしたら、クリスマス会の様子の画像をご提供いたします。下記連絡先までご一報ください。

ご多用のところ恐縮に存じますが、何卒ご検討の程よろしくお願い申し上げます。

貴社にて紹介いただけますと幸いに存じます。

取り上げていただける際は、予め下記へご一報ください。よろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 望月、太田 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763